

こども発達支援室 くれよん作品展示

今年度も平塚市の「こども発達支援室 くれよん」にて年間を通して小学部・中学部・高等部の作品を入れ替わり展示させていただくことになりました。

5月中旬～6月までは中学部の作品を展示します。今回展示しているのは、中学部の作業班で製作したものです。手工芸班の生徒は一人ずつ「卓上手織機(からんこ)」を操作し、自分で選んだ横糸を通して布を織っています。手順を覚えると一人で取り組むことができます。紙工班では、牛乳パックを使った紙漉きをしています。牛乳パックを小さくちぎってミキサーに入れ、色紙と一緒に混ぜて枠に流し、はがきサイズの紙を製作しています。軽作業班では、ビーズを順番通りに針金を通してストラップやキーホルダーを作っています。細かい作業ですがみんな集中して作業しています。

各作業班では活動を通して報告・相談といった人とのやり取りを学ぶためにそれぞれの目標を立てて、一生懸命に取り組んでいます。

